

1. 調査報告概要表

作成日 平成20年 7月 7日

【評価実施概要】

事業所番号	2170102442
法人名	有限会社 あいか
事業所名	グループホーム あいか
所在地 (電話番号)	〒501-0112 岐阜市鏡島精華2丁目4番地24 (電話) 058-252-1127
評価機関名	NPO法人 ぎふ住民福祉研究会
所在地	岐阜県羽島市竹鼻町狐穴719-1 はしま福祉サポートセンター内
訪問調査日	平成20年5月27日

【情報提供票より】(20年5月10日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成 15 年 4 月 1 日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	14 人	常勤	8 人, 非常勤 5 人, 常勤換算 5.6 人

(2) 建物概要

建物構造	鉄筋 造り		
	2 階建ての	1 階 ~ 2 階部分	

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	61,000 円	その他の経費(月額)	実費
敷金	有 (100,000 円)	無	
保証金の有無 (入居一時金含む)	有 (100,000 円) 無	有りの場合 償却の有無	有/無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり		800 円

(4) 利用者の概要(5月1日現在)

利用者人数	18 名	男性	1 名	女性	17 名
要介護1	1 名	要介護2	1 名		
要介護3	8 名	要介護4	3 名		
要介護5	5 名	要支援2	0 名		
年齢	平均 88.2 歳	最低	73 歳	最高	98 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	岐阜市民病院, 安江病院, 藤掛第一病院
---------	----------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

グループホームあいかは岐阜市の南西部に位置し、交通の利便性の良い商業地にある。落ち着いた茶系の外壁で、おしゃれな2階建ての建物である。ホーム内は絵画や緑鮮やかな観葉植物が置かれ、食堂や廊下は広くて明るく清潔に保たれている。居室も広く家族と一緒に過ごせるスペースがある。窓の外には、まだ残されている田園風景があり、日々穏やかな気持ちで過ごす事が出来る環境である。
 代表者、管理者、職員が一丸となって穏やかで親しみのある声かけに心がけて質の良いサービス提供を行っている。当ホームの特徴は、ターミナルケアへの取組みであろう。マニュアルも整備され家族、医療関係者と共に十分に話し合った看取りケアの取組みが開所当時からある。又、代表者が毎晩ホームに泊まり込み、職員と共に利用者を見守る体制ができています。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4) 改善点は3点あったが、毎月1回職員会議が全員出席で行われ、運営に対する意見や、ケアプランに対する検討、運営理念の浸透が行われている。地域との付き合い、運営推進会議を活かした取り組み、災害対策は、積極的に改善の取り組みがなされている。更なる地域密着型サービスの取り組みが期待される。
	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4) 今回の自己評価は、具体的な改善目標を掲げ、評価に対する理解を深めている。サービスの視点に添って、利用者の特徴を考えながら皆で話し合い、各ユニット毎に評価し記入していただけるよう希望したい。
重点項目②	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6) 運営推進会議では、利用者の状況やグループホームの情報提供を行い、サービスの向上に努めている。会議の内容は記録に残され、職員会議等でも検討され活かされている。
重点項目③	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8) 苦情相談窓口は代表者で、意見箱もあった。また、外部相談員の任命も民生委員になされている。月1回、家族とも連絡を取られたり、ほとんどの家族は面会に来られるので、出来るだけ希望や意見を聞き、運営に反映されるよう努力している。
重点項目④	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3) 利用者の日常生活における方針は、普通の一人の人間として暮らせるよう利用者の希望や、能力に合わせて支援されている。ホームの夏祭り等の行事や外食、外出時には地元の人々と交流を深めている。また、町内会に加入し地域活動にも参加している。

2. 調査報告書

(部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	「一人ひとりのペースや自由を大切にする。住み慣れた暮らしに近い安らげる住まいや穏やかな雰囲気を大切にする。いつもの仲間やスタッフと暮らしの中で馴染みの関係を作る。一人ひとりの残存機能を活かすケアを提供する。地域の人々や自然に触れ合いながら生活を送る」と理念を掲げ、事業所独自のケア理念を述べている。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	管理者は、職員に理念の考えを実践と結びつけるためにより具体的な実践行動として明文化した。日常のサービスの中で指導し、実践している。玄関や、1, 2階の事務室にも理念が掲げられている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	事業所は町内会に加入し、地域活動に参加する努力をしている。ホームの夏祭り等の行事や外食、外出時には地元の人々との交流を深めている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価は、ユニットリーダーを中心に職員全員が参加する形で取り組んだ。前回の改善課題は具体的な改善目標を掲げての取り組みであり、評価に対する理解が深まっている。		
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議は利用者代表、家族代表、職員の他市役所、地域包括支援センター、民生委員等がメンバーである。定期的に利用者の状況やサービスの情報提供を行い、サービスの向上に活かしている。	○	テーマに合わせてメンバーを依頼するなど、より一層の取り組みが期待される。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市の担当者とは運営推進会議以外にも連絡や相談が出来る。機会あるごとに市役所へ出向くようにしている。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	個々の家族へ日常の暮らしぶりや、健康状態、金銭管理等報告されている。ほとんどの家族が面会に来る。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	苦情相談窓口は代表者になっており、意見箱もあった。家族の意見を運営に反映させるよう、第三者委員の選任もなされている。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	職員の退職はこの1年ない。代表者や管理者は職員の離職は、信頼関係の出来ている利用者にとってダメージが大きい事を認識し、職員の相談に乗る等、特に勤務の形態などへ配慮して調整している。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	事業所内外の研修を受ける機会をもうけ、知識や技術の習得が出来る様努めている。特に基礎研修は全員受講できるよう積極的に働きかけている。代表者、管理者も研修に参加したり、講師として係ったりして前向きな取り組みである。		
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	グループホーム協議会に参加し、意見の交換や、情報の交換がなされ、サービスの質の向上に努められている。ネットワークの充実や活動を通じてのサービスの向上も図られている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	希望があれば、見学に来ていただき、他の利用者に紹介するなどして利用者と過ごす時間を持ったり、1日の流れを体験出来る体制を取って利用者や家族がホームに馴染む配慮をしている。老人保健施設からの入所が多く、しっかりとした情報を受け取っている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	管理者は普通の暮らしの中に、利用者と職員が支えあう関係作りに重点を置いている。職員も良く理解し、お互いに支えあう関係を築いている		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	暮らしのいろいろな場面で利用者に声かけを工夫しながら聞いている。特に介護計画の立案や見直し時は、利用者や家族の意向を聞き、記録して検討している。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	介護計画は利用者の出来ること、興味あることなど、一人ひとりにあった計画を作成している。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	計画の見直しは、利用者の暮らし方を見ながら3ヶ月に1回行う事になっている。身体機能の急激な変化が見られる時などは家族の意向を取り入れながら、一人ひとりその時点に沿った、具体的な計画の見直しをしている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	家族の状況に応じて個別に医療機関の受診支援も積極的に行ったり、外食や喫茶店を個人的に希望することに対してもできる限り応じて暮らしが豊かになるよう支援している。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	かかりつけ医の受診希望を大切にし入居後も受診出来ている。かかりつけ医とホームとの連携を密に取りながら、ターミナルケアを行った事例も多い。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	ホームの開所当時からターミナルケアを実践する為に医療関係者、家族と共に密な連携を取りながら7件の看取り経験がある。ターミナルケアにあたってのマニュアルも整備され全員で方針を共有している。又、ホームの代表者は毎晩泊まり込み利用者が安心して暮らす事が出来る様体制が整えられている。		
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	昼食時の職員の声かけ、言葉使いも丁寧である。又個別の記録等は人目につかない所に収めてあり個人情報の管理に配慮されている。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	個々に居室で1日をゆったり過ごしたり、皆が集まるフロアでは利用者の一人が口ずさむ唱歌を皆で歌ったりすることもある。職員は利用者一人ひとりのペースを尊重し、見守りも大事にした支援をしている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	利用者の希望のあった食材によっては1階、2階、と別々の献立となることもある。主に1階で利用者と共に調理、盛り付けをしている。又食事風景は利用者の希望である様だが、静かに職員と共に食事をしている。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	個別の入浴で満足が得られる様に心がけている。又入浴拒否の方には原因を考えながら、次の日の入浴、清拭、足浴、着替え等を利用者の状況に合わせて対応している。汚れたときにはすぐにシャワー浴を行って清潔を保っている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	一人ひとりの出来る役割(日付めくり、カーテン開け、お箸配り、花の水やり)を継続的に出来る様支援している。シルバーカーで自由に動く事が出来るゆったりとしたスペースの居室、廊下、フロアである為、窮屈さを感じない。鳥、車、人の動きが窓から見られる空間作りが気晴らしや癒しにもなっている。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	近くの公園におにぎり持参で出かけたり、又スーパーに出かけて買物したりと商業地域である為に日常的に外出機会がある。特に回転寿司での外食支援では床がバリアフリーになっている店なので外出の機会が多い。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	運営推進会議で立場の異なる委員の意見を参考にし、認知症の理解を近隣に得ながら、施錠しないケアのあり方や工夫を積極的に取り組んでいる。外に出る傾向のある方には、個別に見守りを続けている。		
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	通報システム、避難訓練の行い方、初期消火の方法等のマニュアルがきちんと整備され、非常食、飲料水等の備蓄も整っている。玄関から外に出た所も避難場所として確保が出来る所である。避難訓練も近隣住民の協力を得ながら年2回行っている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	個々に合わせ水分摂取、栄養バランスを考慮した献立の工夫がある。特にターミナル期の利用者には水分のIN, OUTバランスを測定し記録する等行っている。夕食は5時であるが8時頃にはおやつと水分補給を行っている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	共用空間には生花があり、季節感ある花を生けるレクリエーションを行っている。不快な音、光には特に気配りをしている職員の姿勢が伝わってきた。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	植物が好きな方には居室に植物が置かれている。また、家族と電話で話したい利用者の部屋には携帯電話が置かれたりして一人ひとりが居心地よい居室にしている。		